

第86回

原口一博の世界の中の佐賀

佐賀出身の衆議院議員・原口一博が、日本の中心、そして世界から見た佐賀の姿を語る。



PROFILE

昭和34年・佐賀市生まれ。佐賀西高校、東京大学卒。昭和58年、松下政経塾に入塾、昭和62年には佐賀県議会議員に無所属で立候補、27歳で初当選を果たす。平成8年、佐賀県第1区より新進党公認で出馬し衆議院初当選。現在6期目。衆議院議員としてこれまで、予算委員会理事、財務金融委員会筆頭理事、衆議院総務委員長などを歴任。平成21年には総務大臣、内閣府特命担当大臣（地域主権推進担当）を務めた。現在、総務委員会筆頭理事。

皆さん、ペリリュー島といふ島をご存知でしょうか？日本真南にあるパラオ共和国の島です。まっすぐ線を引くとちょうど日本の明石あたりが真北になります。人口2万人のパラオ共和国は、美しく豊かな海に囲まれた数々の島からなる国で観光を主要な収入源としています。第一次世界大戦の後に日本の統治下に置かれた国です。国旗を見てもわかるけれども日本とつながりの深い国です。

ペリリュー島は第二次世界大戦の中でも最も過酷で悲惨な戦いが繰り広げられた島です。米軍による艦砲射撃、絶えず、島の洞窟などに隠れて日が、島の洞窟などに隠れて日本軍は75日間も戦い続けました。米軍にも多数の死傷者が出来ましたが1万1000人いる。日本軍は、ほとんどが亡くなり生き残った人は、ジャングルに隠れて終戦後も戦いを続けていた人も含めて56人だ

50m下までも、もっと先までも澄んだ海は、とても美しい様々な色にその姿を変えます。地上の楽園とも言えるような地域です。70年前の悲惨な戦闘の跡がそのまま残されています。このような美しい島で悲惨な戦闘を強いられなければならなかつたのか。

戦争を二度と起してはならないという誓いの言葉とともに教育に力を入れた日本への感謝を述べられました。ご遺骨を収拾して帰国いたく事業も続けています。佐賀のみやき町にお住まいの塩川さんをリーダーとするNPO

皆さん、ペリリュー島といふ島をご存知でしょうか？日本真南にあるパラオ共和国の島です。まっすぐ線を引くとちょうど日本の明石あたりが真北になります。人口2万人のパラオ共和国は、美しく豊かな海に囲まれた数々の島からなる国で観光を主要な収入源としています。第一次世界大戦の後に日本の統治下に置かれた国です。国旗を見てもわかるけれども日本とつながりの深い国です。

ペリリュー島は第二次世界大戦の中でも最も過酷で悲惨な戦いが繰り広げられた島です。米軍による艦砲射撃、絶えず、島の洞窟などに隠れて日が、島の洞窟などに隠れて日本軍は75日間も戦い続けました。米軍にも多数の死傷者が出来ましたが1万1000人いる。日本軍は、ほとんどが亡くなり生き残った人は、ジャングルに隠れて終戦後も戦いを続けていた人も含めて56人だ

50m下までも、もっと先までも澄んだ海は、とても美しい様々な色にその姿を変えます。地上の楽園とも言えるような地域です。70年前の悲惨な戦闘の跡がそのまま残されています。このような美しい島で悲惨な戦闘を強いられなければならなかつたのか。

戦争を二度と起してはならないという誓いの言葉とともに教育に力を入れた日本への感謝を述べられました。ご遺骨を収拾して帰国いたく事業も続けています。佐賀のみやき町にお住まいの塩川さんをリーダーとするNPO

「パラオ共和国と平和の祈り」

和国を訪れて慰靈を行いました。赤道直下の強い日差し。昼は40度を超えるような地域。

日本が作った学校の痕、そして日本名の人たち。70年前の紛れもなく日本そのものが生れていたのです。300人弱のペリリュー島の人たちで放置された軍用機や戦車を動かすことさえかないません。

方々の功績も大きなものがあります。

パラオでお父様が日本学校の教員をしていましたという方と話をする機会もいただきました。学制の創設に佐賀の多くの偉人たちが関わりました。

教育の恩恵は、日本からはるか離れた地域の人たちの希望でもありました。人間の尊厳と命、歴史や文化、言語までも奪い耐え難い苦痛を与えた帝国主義・植民地支配。二つの世界大戦、地域紛争の続いた20世紀は、大量爆撃兵器と大量殺戮の世紀でもあります。その中においても人間らしさを求めて教育を普及していく試みがなされていました。も平和の誓いとともに語り継ぎたいと思います。